

やまべ便り

平成25年
冬号

☆収穫祭を開催しました☆

12月8日、今年も収穫祭を開催しました。今年はゲリラ豪雨の多い年で、特に収穫直前には激しい雨が降り、多くの水田で稲が倒れてしまいました。収穫祭当日は天候に恵まれた一日となりました。

当日は、地区内外から約50名の参加がありました。大江高山神楽社中の神楽を観ながら、やまべでとれたミニトモチでついた餅や、地元野菜たっぷりの豚汁を味わって、参加者一同、今年の収穫に感謝しました。



☆やまべのお米にオリジナル袋が登場！☆

やまべでは昨年からの、地域外の皆さまも招いて泥落としや収穫祭を行っています。来られた皆さまや遠くに住んでいる飯谷出身者の皆さまに、やまべのお米を買って食べていただこうと、オリジナル袋を製作しました。

山辺八代姫命神社と飯谷の棚田、中国山地の山並みを見渡すイラスト付きで、4kg入り1500円程度で販売を予定しています。友人や知人へのお土産にも是非ご利用ください。



☆昔の農機具「田車」☆

やまべでは昨年からの、化成肥料や化学合成農薬を使わない米づくりに挑戦しています。

今年は約10a、育苗ハウスに隣接する3枚の田んぼに、田植え後に米ぬかを播いています。

今年1年目の水田は雑草が抑えられましたが、2年目の水田は雑草が多かったため、昔使っていた水田除草用の機械「田車」で除草作業を行いました。

「米」という文字の由来は、お米作りに八十八もの沢山の手間がかかるからと言われています。わずか5a足らずの田んぼでしたが、その言葉を実感する大変な作業でした。



☆大江高山登山道のみどころ④☆

「大砲岩」

昨年のやまべ便りでご紹介した「屏風岩」から登山道を上っていくと、群生林の中にさながら大砲のように空間に突出した大岩があります。

長さ4〜5mもあるかと思われる岩で、如何にしてこのような奇形が生じたものか、自然の偉大さにただ驚くほかありません。

恐いもの知らずの若者でも、先端に上って下界を見下ろすことは難しいだろうと言われています。